

- 〈徳〉 やさしく～夢を持ち続ける子の育成
〈知〉 ただしく～自ら進んで学ぶ子の育成
〈体〉 たくましく～最後までやりとげる子の育成

「大人とは」

校長 渡辺 敬方

今、子どもたちはそれぞれが目標を持ち運動会の練習に取り組んでいます。気温がだんだんと高くなり夏に近づいてきています。熱中症防止に取り組みながら運動会当日まで練習を続けていきます。運動会当日は、是非、子どもたちの頑張っている姿を見ていただきたいと思います。そして、子どもたちの成長を感じていただきたいとも思います。そんな子どもたちを見ると、1日1日大人になっているのだと感じます。

さて、このように子どもたちは大人になっていきますが、テレビの報道などを見るといろいろな大人が出てきます。素晴らしいと感じる行動もありますが残念だという姿もあります。

そこで、「大人とはどういうものか」「大人の取るべき行動とはどんなものなのか」ということを考えてみました。大人に向かっている子どもたちにも考えてほしいと思います。

まず言えるのは「大人はおとなしい」と言うことです。たしかに「大人しい」とも書きます。もの静かで大人しいということは、人の話をきちんと聴けると言うことです。この「聴」という漢字は、「耳プラス目と心」だと言われています。「聞く」を辞書で引くと「耳で音や声を感じる」とあり、「聴く」は「耳を傾け、注意して聞き取る」とあります。学校において先生の話聴くのは「聞く」ではなく、「聴く」であるべきです。話す人に顔を傾け、目と心をプラスして話を聴くのです。これができる人が「大人」と言うことです。ところが、人の話を大人しく聴けない人は世の中にたくさんいます。年齢は大人でも行動は子どもだということではないでしょうか。

第2には、「第三の目」をもつということです。人間には目が2つありますが、「第三の目」は目には見えないものを見る目です。人の心の中は見えませんが、その人の心情を想像するしかありません。どこまで想像できるか、その想像力がその人の精神年齢を決定すると言ってもよいのではないのでしょうか。

また、自分の一言で傷つく人もいます。自分の一言で幸せになる人もいます。言葉には力があります。自分の発する言葉に責任をもつことも大人の条件かもしれません。

人の話をきちんと「聴く」ことができ、相手の心情を想像することができ、自分の言葉に責任をもつことができる人が立派な大人となるのではないのでしょうか。



みんな仲良く ～なかよし集会～

5月2日（木）、小学校では「なかよし集会」を行いました。友だちや新しく着任した先生たちとのやりとりを通して、相手意識をもって活動することや、楽しい集会にするために、協力して、進んで活動に取り組むことを目的とし、クイズやゲームを通して楽しいひとときを過ごすことができました。



春の遠足 ～小学校～

5月10日（金）、小学校の春の遠足を行いました。当日は晴天に恵まれ、途中でウロコでの買い物学習を行ってから、館山公園までの長い距離を歩き通しました。目的地の館山公園は他の小学校も遠足で利用していましたが、遊具を譲り合いながらルールを守って遊ぶことができました。



だて学 ～伊達の給食を学ぶ～

5月17日（金）、中学校では「だて学」の一環として、食育センターでの施設見学を行いました。食育センターでは、伊達の農産物を使った給食づくりと、給食センターが地域にどのような役割をしているのかを、DVDやクイズを通して学ぶことができました。



6月行事予定



1日（土）	第18回運動会
3日（月）	振替休業
5日（水）	研修日
6日（木）	火災避難訓練 尿検査2次
7日（金）	児童生徒会
10日（月）	小中部会
11日（火）	実務者会議
12日（水）	内科検診 13:30～
13日（木）	第1回学校運営協議会
14日（金）	職員会議 中：漢字検定
17日（月）	小中部会
18日（火）	研修日
19日（水）	中3修学旅行① 中1・2高等学校見学①
20日（木）	中3修学旅行② 中1・2高等学校見学②
21日（金）	中3修学旅行③
24日（月）	小中部会 中学男子プール学習 授業公開週間～28日
27日（木）	研修日
28日（金）	児童生徒会

春の遠足 ～中学校～

5月10日（金）、中学校では、関内パークゴルフ場を目的地として春の遠足を実施しました。当日は天候にも恵まれ、生徒と教師共にパークゴルフを楽しみながら交流を深めることができました。



